

平成 19 年 1 月

海外協会所属の CIIA 資格保有者の皆様へ

(社) 日本証券アナリスト協会

### 証券アナリスト通信教育講座・試験の一部免除制度の導入について

日本における証券アナリスト検定会員（CMA）育成のための通信教育講座・試験は、1978年の第1回の試験を実施してからほぼ30年を経過し、CMAは20,900名を超えるに至っております。また、CMA資格は証券、金融業界で高い評価を得ているのみならず、近年は事業法人、さらには大学等においても幅広く認知され、活躍の場は飛躍的に拡大してきています。したがって、海外協会所属のCIIA資格保有者が、日本でビジネスを行うに当たり、CMA資格を取得することは極めて有用と考えられます。

こうした状況に鑑み、この度、海外協会所属のCIIA資格保有者のために、下記の通りCMA通信教育講座・試験の一部受講・受験を免除する制度を開始することとしました。是非この制度をご活用ください。

受講・受験に関し国際共通部分を免除します。これにより、受講・受験期間が通常の場合の最短2年間から、最短半年ほどに短縮されます。また、受講料が通常約3分の1となります。

受講範囲は、CIIAとCMAとの履修範囲項目（Syllabus）において国際的に共通する部分を除き、職業倫理・行為基準を含む日本固有といえる分野を中心とします。

試験については、通常CMA第2次試験（年1回6月実施）実施日に、受験（ただし第2次試験問題を一部免除）することになります。その前提条件として前年の8月から当年4月までの9ヵ月の間に通信教育講座を受講します。

2007年については、CMAプログラムの改定に伴い、現行プログラムでの最後の試験となるため、下記の6月試験に加え12月にも試験を実施します。なお、12月受験につきましては、2007年6月の試験終了後、あらためてご案内します。

## 記

### 1. 2007年6月試験に向けた受講・受験内容

#### (1) CMA 用通信教育講座・試験概要ならびに CIIA 資格保有者用免除内容

	2007年の通常の受験(参考)		CIIA 資格保有者用
	CMA 第1次	CMA 第2次	CMA 第1次、第2次 (一部免除)
教材	28冊	34冊	左記のうち20冊
受講期間	2006年6月～2007年 1月(8ヵ月間)	2006年8月～2007年4 月(9ヵ月間)	2007年1月～4月(4ヵ月 間)
受講料	54,000円	51,000円	34,000円
1回の受講で受 験できる年数	3年(詳細ケースある が省略)	3年	3年
試験	3科目合計6時間	4科目一括7時間	CMA 第2次のうち3時間 分(うち職業倫理1時間)
試験時期(日本)	2007年4月22日(日)、 2007年9月30日(日)	2007年6月3日(日)	2007年6月3日(日)(正 規ルートの2次試験と同 一日)
受験申込期間	2007年1月中旬 ～2月末	2007年2月中旬 ～3月末	2007年4月～5月上旬
試験会場	日本国内8ヵ所、海外 3ヵ所(ロンドン、NY、 香港)	日本国内8ヵ所、海外3 ヵ所(ロンドン、NY、香 港)	東京、大阪
受験料	(3科目一括申込の場 合)12,000円	8,000円	8,000円

2007年のみ第2次試験を12月にも行いますので、受講申込、受験申込の期間については、2007年6月以降掲載します。

#### (2) CMA 通信講座受講・受験のための資格、要件等

ACIIA メンバー協会所属の CIIA 資格保有者であることが必要です。

上記 CMA 通信講座(一部免除)を受講済であることが必要です。

受講から3年間、第2次試験(一部免除)の受験資格があります。

通信教育教材、試験問題・解答はすべて日本語です。

#### (3) CMA 認定要件

上記の第2次試験(一部免除)に合格することが必要です。なお、第1次試験は全部免除です。

本邦での1年以上の証券分析業務の実務経験が必要です。

これらを満たした上で、CMA になるためには、入会金 10,000 円、年会

費 18,000 円のお支払いが必要となります。

## 2 . 手続き

### ( 1 ) 受講 ( 現在受付中 )

#### 受講申込

申込希望者は Word ファイルとなっている受講申込書 ( 英文 ) に必要事項を記入し、当協会宛に必要書類コピーを添付して送付して下さい。

#### 受講受付

当協会が、該当海外協会および ACIIA ( CIIA 試験の管理運営母体 ) に申込者の確認を行ってから、受講受付連絡 ( 英文 ) を行います。

#### 受講料払込

当協会から受講受付連絡あり次第、申込希望者は当協会指定口座宛、円建で振り込んで下さい。

#### 教材の送付

振込み入金を確認出来次第、当協会から教材をまとめて送付します。

### ( 2 ) 受験

2007 年 6 月 3 日の試験について 4 月に受付開始予定です。その際に申込書を含め、詳細をご案内します。

#### 受験申込

受験希望者は Word ファイルとなっている受験申込書 ( 英文 ) に必要事項を記入し、当協会宛送付して下さい。あわせて受験料を当協会指定口座宛、円建で振り込んで下さい。

#### 受験日

第 2 次試験と同一日、時間は 12:30 ~ 15:30 の 3 時間です。ただし、時間が若干長くなる可能性があります。

#### 受験内容

第 2 次試験と同じ問題・解答用紙を用いて、指定された問題のみ解答して下さい。指定された問題は 180 点 ( 職業倫理 60 点を含み、それが一定水準以上に達することが合格のために必須です。 ) 分ですが、若干のプラスマイナスの可能性はあります。

## 試験会場

東京、大阪の試験会場において、本件受験者専用の部屋で実施します。

## 本人確認書類

受験に当たっては、写真付身分証明書（パスポート、運転免許証等）の試験会場への持参が必要です。

以上

## 【本件問合せ先】

教育運営 竹内光治 電話：03-3666-1547 メール：m-takeuchi@saa.or.jp

教育企画 山田 誠 電話：03-3666-1565 メール：m-yamada@saa.or.jp

調査 石田寿彦 電話：03-3666-1422 メール：t-ishida@saa.or.jp